様式第4号（第7条関係）

簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用）
【公的年金給付等受給者】

○「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」、「簡易な収入額の申立書（申請者本人用）」と一緒にご提出ください。
○ 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、本申立書（「簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用）」）をご提出ください。
○ 下記にある⑤の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

① 令和４年３月31日時点で申請者と生計を同じくしていた方の氏名を記載の上、属性をチェック（☑）してください。

氏名		属性	□父母　□祖父母　□子　□孫　□曽祖父母　□曽孫　□兄弟姉妹　□配偶者

② ①で選択した方の前々年（令和２年１月～令和２年12月）の年間収入（下記のみ）の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。

	金額	注意事項
給与収入【A】	円	※ 給与収入がある場合にご記入ください。 ※ R3.1.1の現住所が田辺市外の方は**R3年度（R2年分）所得証明書**などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【B】	円	※ 事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ **R2年分確定申告書の控え、帳簿**などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金収入【C】	円	※ 公的年金収入（遺族年金・障害年金など非課税年金等も含む。）がある場合にご記入ください。 ※ **R2年分年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書**などの支給額がわかる書類をご提出ください。

※令和3年1月1日の現住所が田辺市でない方は、**令和3年度**（令和2年分）の**所得証明書、住民税納税通知書の課税明細書、確定申告書の写し**などの収入・所得額が分かる書類をご提出ください。

③ 前々年（令和２年１月～令和２年12月）の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額 （A＋B＋C）	円	※ 太枠の収入額の合計額をご記入ください。

④ ①の方が生計を同じくし養っている親族（令和2年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください。【☆】

	氏名（フリガナ）	該当する場合は○ 70歳以上（配偶者以外）の親族		氏名（フリガナ）	該当する場合は○ 70歳以上（配偶者以外）の親族
1			4		
2			5		
3			6		

⑤ ④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算を行ってください。

人数チェック ✓	④の人数	基準額
	０人	3,725,000円
	１人	4,200,000円
	２人	4,675,000円
	３人	5,150,000円
	４人	5,625,000円
	５人	6,100,000円
	__人	＿＿＿＿円

※６人以上いる場合は、１人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

➡

【要件チェック】

i　左側で選択した基準額	円
ii　④の○の数___×60,000円 （○以外の氏名がない場合は、○の数を１つ減らして計算）	円
◆収入基準額（i＋ii）	円
∨	
◇年間収入額（③）	円

→【要件】③の年間収入額（◇）が収入基準額（◆）を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」（ピンク色）の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『✓』を入れていただき、氏名をご記入ください。）

□ 【要件】に該当します。
□ 収入額が分かる書類（所得証明書や年金額改定通知書等）を提出しています。
□ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、田辺市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
□ 本申立の内容に相違ありません。

令和　　年　　月　　日　　申請者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

扶養義務者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿